



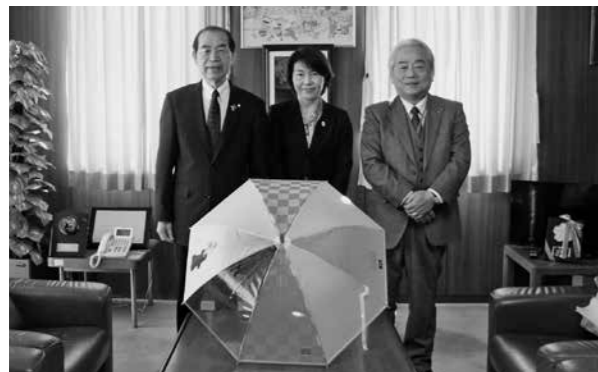
## 雨の日は心にゆるや傘

### KDSが「ゆるや傘」を新1年生に寄贈

KDS(菊池自動車学校・熊本ドライビングスクール)が3月23日、KDSゆるや傘キッズバージョンをこの春入学した新1年生に寄贈しました。

雨の日は、速度を落としてゆるやかに運転しようという思いが込められたゆるや傘。雨天時は、晴天時の5倍交通事故が起こるといわれ、事故から子どもたちを守るために平成26年から実施されています。

永田佳子代表取締役は「大切な子どもたちの命を、地域の皆さんと守っていききたい」と話しました。



ゆるや傘を寄贈したKDSの永田佳子代表取締役(中央)

## 長年の活動をたたえて

### 町商工会青年部が中小企業庁長官表彰受賞

菊陽町商工会青年部が中小企業庁長官表彰を受賞しました。

同部は部員43人で、菊陽町で行われる祭りやボランティアへ積極的に参加し、地域貢献活動を推進しています。今回の表彰はこれまでの活動実績が認められたものです。部長の中島隆之さん(あさひヶ丘)は「長年地域貢献に携わった青年部の活動が評価されたものと思います。今後も様々な活動で地域を盛り上げたい」と話しました。



受賞を報告した中島青年部長(左から2人目)

## ボランティアで長年活動

### 園田秀明さんが「ほたる賞」を受賞

肥後大津ロータリークラブ(大島政治会長)が地域に貢献した人を表彰する「ほたる賞」を、今年度は少年補導員の園田秀明さん(三里木北)が受賞しました。

園田さんは少年補導員のほか交通安全ボランティアなど各種ボランティア活動に長年従事し、ロータリークラブ会員の推薦を受けたことで今回の受賞となりました。園田さんは「今後もスクールパトロールなどと協力し、非行の抑止力となることで安心・安全なまちづくりに貢献していきたい」と話しました。



受賞した園田秀明さん(左から2人目)

## モノの整理は心の整理

### 公開講座「福をよびこむお片付け」

菊陽キャロットサービス公開講座が3月3日、三里木町民センターで開催されました。

この講座は町社会福祉協議会と三里木町民センターの共催で、高齢者宅で支援を行う協力会員など40人が参加。(株)すてき・プランニング代表取締役の藤本裕子さんから、快適な生活空間づくりをテーマに講話があり、参加者からは「片付けをすることで快適に過ごせるだけでなく、気持ちを整理することにもなると分かりました」との感想がありました。



自分らしく居心地の良い生活空間づくりを目指しましょう

## 新しい出会いがたくさん

### 町立小中学校入学式

町内の小中学校入学式が4月10日、各校で行われ、940人の新入生が入学しました。

菊陽中部小学校(高本浩校長)では、136人の児童が入学。担任の先生から一人一人名前を呼ばれると元気に返事をしていました。高本校長が「小学校は楽しいところです。誰とでも仲良くなり、人の話をよく聞いて、何事も最後まで頑張りましょう」と祝辞。子どもたちは緊張しつつもこれから始まる学校生活と新たな友達との出会いに目を輝かせていました。



校長先生から教科書や帽子などが手渡されました

## 満開の桜の下

### 第10回ふれあいの森さくら祭

第10回ふれあいの森さくら祭が3月31日、ふれあいの森研修センターとふれあいの森公園で開催されました。

オープニングは菊陽武蔵剣豪太鼓の演奏でスタート。踊りや歌謡などのステージ発表やアートクラフトなどの展示発表が行われ、ゲストのくまモンが登場すると会場は大きな拍手に包まれました。公園では焼き芋やぜんざいなどの食バザーもあり、来場者は「くまモンが来てくれて楽しかった」と笑顔で話しました。



菊陽武蔵剣豪太鼓の力強い演奏

## 春の日差しの下

### 第41回子ども会駅伝大会

第41回菊陽町子ども会駅伝大会が3月11日、杉並木公園ふれあい広場で開催されました。

今回の大会では、町内各地区の子ども会から総勢10チームが参加。公園内を周回する12区間10キロのコースを競いました。会場では、息を切らしながらも一生懸命走る子どもたちに、応援に来た保護者などからたくさんの声援が送られました。

規定の部で優勝した三里木北子ども会のアンカーを務めた岩坂純さんは「優勝できて本当にうれしいです。練習の成果が出せました」と笑顔で話しました。大会の結果は次のとおりです。

【規定】優勝 三里木北子ども会  
準優勝 緑陽台子ども会  
第3位 緑ヶ丘子ども会

【オープン】優勝 辛川子ども会  
準優勝 大堀木子ども会  
第3位 緑陽台子ども会



規定の部優勝 三里木北子ども会



オープンの部優勝 辛川子ども会